

科目ナンバー： DA33

授業コード： 8410000300

講義科目名称： 保健医療福祉政策論

英文科目名称： Health, Medical and Welfare Policy Theory

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	必修
担当教員			
井部俊子、内海巖、山崎理、◎高林知佳子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間
	【担当教員】	
	【氏名】	【所属】
	井部 俊子	新潟県保健福祉部
	内海 巖	上越市創造行政研究所
	山崎 理	上越地域振興局健康保健福祉環境部
	◎高林 知佳子	新潟県立看護大学
	【本学の科目区分】 共通科目	
	【DP1】	【DP2】
	○	○
	【DP3】	【DP4】
	○	○
	【DP5】	◎

到達目標	わが国の保健医療福祉政策の現状とその策定に至る歴史や背景を理解し、これらの政策が地域社会や看護の現場に与える影響を説明することができる。
------	--

授業概要	わが国の社会保障制度および保健医療福祉政策の現状と課題を明らかにするとともに、これらの政策が策定された歴史や背景についての理解を深める。また、地域の保健医療福祉政策が地域社会や看護の現場に与える影響を考察し、新たな政策案をプレゼンテーションして討論する。
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：講義（遠隔） 学修課題：看護職として政策形成に関与する意義 学修内容：ガイダンス、政策形成の基本概念、看護職の役割と責任 事前学修：看護職が政策形成に関与する意義を整理する。 事後学修：授業で印象に残った政策形成の要点をまとめる。 備考：高林</p> <p>2 授業内容 授業形態：演習（遠隔） 学修課題：看護政策の現状と課題を踏まえた政策案の提言1 学修内容：政策案のプレゼンテーションとディスカッション1 事前学修：政策案の想定ターゲットと期待されるアウトカムを明確化する。 事後学修：他者の発表から学んだ視点を1つ記述する。 備考：高林</p> <p>3 授業内容 授業形態：演習（遠隔） 学修課題：看護政策の現状と課題を踏まえた政策案の提言2 学修内容：政策案のプレゼンテーションとディスカッション2 事前学修：政策案の根拠となるデータを整理する。 事後学修：討議後に必要と思われた改善点を整理する。 備考：高林</p> <p>4 授業内容 授業形態：講義（対面） 学修課題：看護管理の視点から捉える保健医療福祉政策1 学修内容：看護管理の基本概念、管理と政策の関連性 事前学修：管理の視点が政策に影響する点を整理する。 事後学修：政策における管理的視点の重要性を整理する。 備考：井部</p> <p>5 授業内容 授業形態：講義（対面） 学修課題：看護管理の視点から捉える保健医療福祉政策2 学修内容：人材育成と教育 事前学修：看護人材育成に関する課題を1つ挙げ、その背景を整理する。 事後学修：自地域・自施設で応用可能な政策視点を整理する。 備考：井部</p> <p>6 授業内容 授業形態：演習（対面） 学修課題：管理視点からの新たな政策案の提言1</p>
------	--

7	<p>学修内容：政策案のプレゼンテーションとディスカッション1 事前学修：政策案の実現可能性（制度・人材・財源）を検討する。 事後学修：討議を踏まえ、自案の強みまたは課題を整理する。 備考：井部</p> <p>授業内容 授業形態：演習（対面） 学修課題：管理視点からの新たな政策案の提言2 学修内容：政策案のプレゼンテーションとディスカッション2 事前学修：政策案の根拠データを見直す。 事後学修：討議を通じて自案の改善点を整理する。 備考：井部</p>
8	<p>授業内容 授業形態：講義（遠隔） 学修課題：人口問題から捉える保健医療福祉政策1 学修内容：人口問題の現状と課題 事前学修：人口問題の指標を1つ選び、概要を確認する。 事後学修：人口問題が地域の保健医療福祉に与える影響を整理する。 備考：内海</p>
9	<p>授業内容 授業形態：講義（遠隔） 学修課題：人口問題から捉える保健医療福祉政策2 学修内容：人口問題と政策形成の関連性 事前学修：人口問題に伴う課題を1つ挙げ、政策対応の必要性を示す。 事後学修：政策形成の鍵となる視点を整理する。 備考：内海</p>
10	<p>授業内容 授業形態：演習（遠隔） 学修課題：人口問題を踏まえた政策案の提言 学修内容：政策案の作成 事前学修：政策案の背景となる人口動向の要点をまとめる。 事後学修：他者発表から自案の強化につながる示唆を挙げる。 備考：内海</p>
11	<p>授業内容 授業形態：演習（遠隔） 学修課題：人口問題から捉えた新たな保健医療福祉政策の提言 学修内容：政策案のプレゼンテーションとディスカッション 事前課題：政策案の主要論点（課題・対応・効果）を簡潔に整理する。 事後学修：討議で明らかになった自案の改善点を1つ記述する。 備考：内海</p>
12	<p>授業内容 授業形態：講義（遠隔） 学修課題：地域医療構想 学修内容：医療再編・病院連携・機能分担 事前学修：地域医療構想の論点を1つ選び整理する。 事後学修：構想が地域医療に及ぼす影響を整理する。 備考：山崎</p>
13	<p>授業内容 授業形態：講義（遠隔） 学修課題：地域包括ケアシステム 学修内容：日本・新潟県・上越市における地域包括ケアシステムの現状と課題 事前学修：構成要素から1つ選び課題を整理する。 事後学修：新潟県または上越市の課題を整理する。 備考：山崎</p>
14	<p>授業内容 授業形態：演習（遠隔） 学修課題：地域医療構想に基づく政策案の提言1 学修内容：地域医療構想における現状と課題に基づく新たな政策案のプレゼンテーションとディスカッション1 事前学修：政策案の根拠データを再確認する。 事後学修：討議を踏まえて政策案を修正する。 備考：山崎</p>
15	<p>授業内容 授業形態：演習（遠隔） 学修課題：地域医療構想に基づく政策案の提言2 学修内容：地域医療構想における現状と課題に基づく新たな政策案のプレゼンテーションとディスカッション3 事前学修：自分の政策案のポイントを整理する。 事後学修：政策案の持続可能性を高めるための改善点を整理する。 備考：山崎</p>
事前・事後学習	
評価方法、評価基準	到達目標の達成度は、担当教員4名がそれぞれの授業で、討論への参加状況やプレゼンテーションの内容を25点満点で評価し、その合計点を算出することで総合的に評価する。
テキスト	教科書は使用しないが、授業中に検討すべき文献、参考書等を指示します。
参考図書・資料等	随時、紹介します。
受講、課題、資料配布等のルール	プレゼンテーションを行う場合は、発表前日までに発表資料を担当教員および履修している院生に送付すること。

教員からのメッセージ	積極的な討議を期待します。
オフィスアワー	主担当の高林が窓口。在室時、可能な限り対応します（事前にメール:takabaya@niigata-cn.ac.jpでの予約が確実）。